



やまさき

学校だより 2月号
町田市立山崎小学校

やさしさの「や」 まっすぐの「ま」 さわやかな「さ」 きぼうの「き」

<http://www.machida-tky.ed.jp/school/e-yamasaki/>

校長 小澤 智幸

2022年1月31日

TEL 042-793-2004

温かい言葉で

副校長 山本 美紀

校庭の隅では、菜の花が黄色い花を咲かせ始めました。まだまだ風は冷たい毎日ですが、春の訪れを感じて嬉しくなるこの頃です。

日本語には「嬉しい」「楽しい」のように、物の様子を表す形容詞があります。中でも「くやしい」「腹立たしい」等、不快な気持ちを表す形容詞が多く存在するそうです。嫌な感情を抱いたときこそ、人は言葉で表現したくなるのかもしれませんが。

怒りを感じたとき、感情のまま言葉を発すると、相手も怒りで反応し、トラブルになることがあります。だからといって、自分の感情を抑え込むことも好ましくありません。子供たちには、自分の気持ちや考えを上手に伝えるスキルを身に付けてほしいと思います。自分が見たこと・感じたことを相手に伝えながら、提案をしたり、代替案を出したりすることができれば、毎日の生活が変わってくるのではないのでしょうか。

本校では1月から「言葉遣い指導月間」として全校で言葉遣いに関する取組を行っています。言葉遣いと伝え方で、人は温かい気持ちにもなり、暗い気持ちにもなります。適切な言葉遣いができるように、子供たちに考えさせながら、繰り返し指導していきます。自分を大切に、相手を思いやる心を、地域やご家庭とともに育てていきたいと思っています。

山崎再発見！ 【一つ目小僧】

『町田の民話と伝承』第二集には、【一つ目小僧】の話が載っています。調べていくと忠生小学校・開校100周年記念誌『百年のあゆみ』にも、【一つ目小僧】の話が載っていましたので紹介します。

12月8日と2月8日は、「ヨーカソウ」と言って、夜になると【一つ目小僧】がやってくると言われていた。そこで農家では、目玉のいっぱいある四ツ目ざるやふるいなどをとんぼ口（玄関）につるし、台所の火じろ（囲炉裏）では、ぐみの木の生木を燃やしていぶし、【一つ目小僧】を追い払った。また、下駄などの履物も外には置かず、すべて家の中に取り込んだ。【一つ目小僧】は外にある履物にはハンコ（印）を押し、ハンコを押されたものを履くと、疫病にかかると言われていたからである。

暗くなってからやってきた【一つ目小僧】は、目がいっぱいあるざるやふるいに出会って、まずはびっくりし、しかも家の中には大嫌いなぐみの木を燃やす臭いが立ち込めているので、「これはたまらん！」と逃げ帰ったという。

今もこの風習は見られるのでしょうか、2月8日に周りの家を見渡してみたいと思います。



2月の目標

(生活指導主任 森 恵)

◎生活目標 「寒さに負けないで生活しよう」

◎安全指導 「雪の日の生活の仕方について考えよう」

冷たい風に、フードをかぶって首をすくめたり、ポケットに手を入れて歩いたりしている姿を見かけます。学校では、視界を良好にするために帽子を使ったり、安全を考えて手袋を使ったりするように指導しています。また、路面が凍結したり、雪が降ったりしたときには、「ペンギン歩き」といって、歩幅は小さく、地面を踏みしめるように歩くように指導しています。道路を歩く際の「白線の中を歩く」「並列して歩かない」といったきまりはもちろん、寒い日の服装や歩き方についても今一度ご家庭で声を掛けてあげてください。よろしくお願いいたします。

お知らせ

・町田市による体育館空調設備工事が終了しました。ご協力ありがとうございました。

・こども祭り→今のところ、感染症対策を徹底し、実施する予定です。今後の状況により、変更となる場合は改めてお知らせいたします。

※ 2022年度の主な行事予定は、3月号でお知らせする予定です。

今月の予定

日	曜	予定	1	2	3	4	5	6
1								
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								
31								

こちらの内容は
配布済みのお便りで
ご確認ください。

SC→スクールカウンセラー出勤日
MAEC→放課後英語教室
2月4日(金)本年度最後の放課後英語教室となります。
来年度の募集は4月の予定です。

もうすぐ2年生です

(1年担任 中嶋 節子 上野 久美子)
早いもので、入学してからもうすぐ1年が経とうとしています。今年の1年生は、コロナ感染症予防のため、マスクの着用や人との距離をとっての学校生活スタートとなりました。よく見て、話をよく聞いて、小学校での、学習や生活の基礎基本を学びながら、徐々に小学校での生活に慣れ、成長してきました。朝や帰りの支度の仕方、あいさつや返事の仕方、次の授業の準備、話の聞き方、発表の仕方、着替え方等、よく覚えて一つ一つのことに習慣がついてきました。初めはなかなか上手くできなかった給食の配膳も、今では15分~20分程度でできるようになりました。ひらがな、カタカナ、漢字も一字一字習得し、今ではすらすらと音読できるようにもなりました。成長を感じ、嬉しく思っています。
まとめの時期に入っているので、自信をもって2年生に進級できるように、引き続き指導・支援をしてまいります。

令和3年度体力テストの結果より

体力テスト担当

今年度は全体的に「長座体前屈」「握力」が全国や東京都の平均より高く、「上体起こし」「反復横跳び」「立ち幅跳び」「ソフトボール投げ」「20mシャトルラン」は全国や東京都と比較して低い傾向にありました。小学校の6年間は子供たちの体の素地となる体力がいちばん形成される時期です。生活習慣の調査では、児童が1日に運動する時間は「約1時間程度」と結果が出ています。学校でも生活習慣の向上のためにも、運動量をしっかりと確保していきたいと考えています。ご家庭でも、運動・生活習慣についてお子さんと一緒に考えてみてください。

新型コロナウイルス感染症の対応について

現在、市内感染者が急増し、保健所の逼迫から、保健所による施設等の濃厚接触者の特定は、重症化リスクの高い施設(高齢者、障がい者、医療施設)に限って行われることになりました。
学校における濃厚接触者の特定は、保健所の示す要件に基づいて、学校で確認することになりました。今回の対応は市教育委員会の指示のもと、市内全公立小中学校で同様に対応しております。学校における感染拡大を防止するため、ご理解とご協力を頂きますようお願いいたします。

2/14日(月)1校時オリパラ講演会

縄跳びパフォーマーの黒野寛馬(くろのひろま)さんの講演会があります。全校に向けてMeetで行います。3・4年生は、クラスごとになわとび実技講習があります。3・4年生は、縄跳びを忘れずに持たせてください。